



# 笑顔 さんさん

社会福祉法人 大田幸陽会

発行者 理事長 鷲頭 美智

東京都大田区大森南2-15-1

電話03-3745-0808

FAX 03-3745-0923

令和2年10月28日発行

## 令和2年度上半期(4月～9月) 社会福祉法人 大田幸陽会 事業報告



令和2年8月3日 笑顔のソーシャルディスタンス！  
永年勤続者表彰式&資格取得奨励金授与式にて



専務理事 佐藤 功

上半期は、新型コロナ感染拡大防止にかかる「緊急事態宣言（4月7日～5月25日）・緊急事態措置（4月8日～5月25日）」とともに始まりました。

その際、国が示した『福祉施設は休業対象ではなく、感染防止の対策を徹底しながらグループホーム等入所・居宅介護は事業継続、通所は規模を縮小するなどして事業継続する』原則は、社会福祉施設の役割をあらためて自覚させられるものでした。

利用者ご家族のみなさまのご理解と多大なご協力をいただきながら、法人・事業所は新型コロナに関する正確な情報の収集と周知に努め、同時に、職員の時差出勤や在宅勤務等の体制を組みました。また、感染防止対応マニュアルの改定に取り組み、「三密」回避の徹底等を進めております。お陰をもちまして、今のところ、利用者及び職員の職場内感染事例が発生をすることなく推移しています。引き続き、気を緩めることなく対処していく所存です。

○通所事業所の概況：下表の通り「利用自粛」のもとで4～6月の3か月は前年同時期比でマイナス38.3ポイントの利用率減少となりました。6月から徐々に回復しましたが、7～9月においても、全体では前年比マイナスの状況が続いています。

〈上半期の欠席率平均・利用率平均・前年同時期利用率平均・増減表〉

通所全体平均	4月	5月	6月	欠席率平均	利用率平均	前年同時期利用	増減
	61.0%	70.9%	26.7%	52.9%	47.1%	85.4%	-38.3%
通所全体平均	7月	8月	9月	欠席率平均	利用率平均	前年同時期利用	増減
	18.7%	22.0%	17.9%	19.5%	80.5%	84.7%	-4.3%

○つばさホーム：7月からプラム蒲田での緊急一時保護事業を開始しました。○さんさん幸陽：相談件数が前年比3割増（573件⇒745件）するなか、電話によるリモート面談で相談を絶やさず対応いたしました。○障害者生活ホーム：通所施設が事業縮小・利用自粛する中、法人職員全体で日中支援を行い、事業継続をいたしました。○ケアサポート幸陽：支援のキャンセルが4～6月累計148件923時間発生しました。移動支援の利用自粛が続いています。

○若草青年学級：内容を大幅に見直し、7月から活動しています。

◎7月の職員全体研修は延期とし、永年勤続表彰

・資格取得奨励金授与式のみを規模縮小し、8月3日に行いました。

◎事例検討会「深谷塾」は7月から開始しています。

◎ウェブ会議ツールZOOMの施行を5月から始め、9月から本活用を始めました。現在では、諸会議や面接もZOOMで行うようになっています。



まごめ園のふきんによる手作りマスクです。残念ながら、非売品です...



# マスクの下も笑顔さんさん

～今こそ笑顔パワー発信～

せいかつほ一む



まごめ



わかくさ

## ケアサポート幸陽

「マスクを始めての初めての夏。感染症と熱中症予防の両立…皆で考えたのは、**マスクの使い分け**です。身体介護は「密着」のため、不織布マスクにしています。移動支援では夏用マスクやマウスシールドを場面によって使い分けました。マスクが苦手な利用者さんには、周りの方に理解していただく為「知覚過敏の意思表示カード」を作って首にかける試みをしました。コロナ禍でも笑顔をお忘れずに一緒に外出を楽しめるように工夫しています。」

**つばさホーム前の浦**では、令和3年度に向けてプラム浦田で緊急一時保護事業を継続して行っています。

ご利用前後に、各居室の消毒・換気・検温等を行い、新型コロナウイルス対策を行っています。また、密を避けるために、消毒やマスク着用、間隔を開け、衝立を利用した食事などして頂き、利用者の皆さんとのコミュニケーションの場にも気を配っています。

コロナ禍でも、「心のソーシャルディスタンスは広げない」ように、日々利用者の皆さんと向き合っています。

**若草青年学級**では、趣味講座で、音楽、料理、フラワーアレンジメント、軽スポーツの活動を楽しみマスクを付けて行っています。写真はフラワーアレンジメントで造った写真と一緒に撮った笑顔の写真です。また、活動時にはホワイトボードに、マスクをつけたもの、隣と距離をあげたイラスト、換気のイラスト、声のもののイラストで視覚により**コロナ対策**を掲示しています。

## さんさん幸陽

★**会話の距離は保ちつつ、お気持ちには寄り添って**いきたいです。楽しいこと・やりたいことについてお話を伺っていきます。  
★私事です、山形の実家へ30分帰省。居間と車庫の間で2重サッシを介して面会。スマホで会話。リスク管理万全でした。  
★面談機会が減っているため、家族へはメール等を活用したこまめな連絡、ご本人とは事業所訪問等で会える機会を大切にしています。

## 障害者生活ホーム

新型コロナにより登園自粛や職場からの自宅待機要請が長期化するなど日常生活に大きな影響がありました。

ホームでの食事もそれぞれの部屋でとっており、みんなでわいわいとはいきません。しかし、少しでも楽しい食事になるよう職員みんなが笑顔で頑張っています。

仕事や休日の外出なども再開され、少しずつ以前の生活に戻ってきています。これからも『笑顔さんさん』でコロナに負けない生活を送っていききたいと思います。

## さわやかワークセンター

飛沫感染、接触感染予防のため、3密にならないようにお互いに気を付けましょう！

でも、心の中では私たちと一緒に並んで歩いてください。そしていつまでも水引とともに私たちを愛してください♡

## 新井宿福祉園

マスクをつけると表情がわからないとも言いますが、分かる部分もある。しかし、利用者にはそうはいつでも難しい。だからこそ、我々は体を張って、率先して表現する心を持つことが大事である。皆さんは恥ずかしがらず、体を張っていますか？マスクに口を描くといった、そんな遊び心を忘れないでほしい。今だからこそ、楽しくやっています。



のぞみ



しいのき



さんさん



いけがみ



おおもいひかし



あらじゆく



しもだ



さわやか



つばさほ一む



けあさほ

ソーシャルディスタンスや時差登園など利用者、家族の皆さんのご理解・ご協力もあり、今日まで利用者、職員ともども**元気に活動**することができています。

夏場の暑さ厳しい中での公園清掃ではフェイスシールドを活用し、感染症予防と熱中症対策を行いました。

今後もコロナ禍の状況は変わりませんが、**コロナに負けず笑顔で「のぞみ園らしさ」**を忘れず活動していきたいと思っています。

**しいのき園**は、マスクをつけながら公園清掃を頑張った夏でした。そして、これからは食欲の秋を迎えます。コロナに負けず、製菓チームは新商品開発に励んでいます。私たちはもっぱら味見係ですが、これからの季節は、北海道産えびす南瓜を使ったかぼちゃプリンや濃厚なとろけるチョコレート入りフォンダンショコラがおすすめです。おうち時間が増えた今、**手作りお菓子で癒されてください**。おいしいですよ！配達も致します。ご注文お待ちしております！！

**まごめ園**では、新商品「ぼち袋」を販売開始！牛乳パックで作った色とりどりの封筒を、様々な水引で飾り、**笑顔あふれる商品**に仕上げました。大田区役所1Fふれんどや、障がい者総合サポートセンター1Fカフェで、実際に手に取ってご覧頂けます。

また、好きなイラストや文字を入れられるオリジナルのクッキーも、商品化に向けて動いています。自粛ムードに負けず、人と人をつなげ、**気持ちを伝えられる商品開発**をすすめています。

**志茂田福祉センター**では区職員の皆様と協議して、管内の消毒や飛沫防止のパネル設置などを行い、感染予防に取り組んでいます。今年度は中止となってしまった行事が多い中、グループ活動を作業室の中で楽しめるレクリエーション活動に変更して9月より再開しました。

今月は同時刻内にハロウィンイベントを企画予定です。利用者さんにマスクの中からもわかるくらい笑顔になっていただける活動を今後も職員全体で考えていきたいと思っています。

コロナに負けずに、**大森東福祉園**では広々とした公園で、ソーシャルディスタンスを保ち、利用者も職員も**のびのび散歩**を楽しんでいます。園内では地域に向け、玄関前販売を9月より実施しています。地域との交流で利用者もいきいきとしています。

『コロナに負けるな』と日々職員も笑顔で仕事に励んでいます。笑顔で園内は明るく包まれています。これからも『**笑顔さんさん**』取り組んでいきます。

**池上福祉園**では、各活動部屋や廊下の手すり・椅子に至るまで朝・晩の消毒と換気を徹底しています。利用者さんは10人前後の6つのグループ毎に、それぞれの部屋に分かれてソーシャルディスタンスを保ちながら活動をしています。給食も食堂で全員一斉には摂らず、各部屋で食べるようにしています。ところで、池上福祉園といえばプールを楽しみにしている利用者さんが沢山いらっしゃいます。しかし、今年は、中止になってしまった為簡易プールと噴水を買ってみんなで水遊びをしました。暑い夏には最高！な企画となり、利用者さんの笑顔もたくさん見る事が出来ました。

今回のパネル展は「**コロナ禍の生活**」を題材にして作成しています。是非、利用者さんの笑顔をご覧ください。



# 決算報告

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

(単位: 千円)

資金収支計算書	勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
	事業活動収入計	1,713,088	151,475	1,864,564	△ 3,314	1,861,249
	事業活動支出計	1,688,955	148,087	1,837,042	△ 3,314	1,833,728
	施設整備等収入計	170	0	170	0	170
	施設整備等支出計	18,689	0	18,689	0	18,689
	その他の活動収入計	26,947	521	27,468	△ 2,495	24,973
	その他の活動支出計	19,980	3,845	23,826	△ 2,495	21,331
	当期資金収支差額合計	12,581	63	12,645	0	12,645
	前期末支払資金残高	512,645	14,648	527,293	0	527,293
当期末支払資金残高	525,227	14,711	539,938	0	539,938	

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

(単位: 千円)

事業活動収支計算書	勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
	サービス活動収入計	1,692,887	150,195	1,843,082	△ 2,390	1,840,692
	サービス活動支出計	1,696,215	147,329	1,843,544	△ 3,314	1,840,230
	サービス活動外収益計	20,202	1,280	21,482	△ 924	20,558
	サービス活動外費用計	14,415	1,224	15,639	0	15,639
	特別収益計	2,666	0	2,666	△ 2,495	172
	特別費用計	170	2,495	2,665	△ 2,495	170
	当期活動増減差額	4,954	428	5,383	0	5,383
	前期繰越活動増減差額	471,699	8,775	480,474	0	480,474
	その他の積立金取崩額	20,985	0	20,985	0	20,985
その他の積立金積立額	8,732	0	8,732	0	8,732	
次期繰越活動増減差額	488,907	9,203	498,110	0	498,110	

令和2年3月31日現在

(単位: 千円)

貸対照表	資産の部				負債の部			
	勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
借対照表	流動資産	644,168	641,491	2,677	流動負債	157,510	167,195	△ 9,685
	固定資産	1,289,202	1,316,664	△ 27,462	固定負債	117,776	111,309	6,467
	(基本財産)	546,586	572,757	△ 26,171	純資産	1,658,084	1,679,651	△ 21,567
	(その他の固定資産)	742,616	743,907	△ 1,291	(次期繰越活動増減差額)	498,110	480,474	17,636
	資産の部計	1,933,370	1,958,155	△ 24,785	負債・純資産の部合計	1,933,370	1,958,155	△ 24,785

※最後までお読みいただきありがとうございました。 Let's always smile!